

2023年3月28日

三井住友海上火災保険株式会社
あいおいニッセイ同和損害保険株式会社

損害保険代理店によるリスクソリューションの提供開始

MS&ADインシュアランスグループの三井住友海上火災保険株式会社（代表取締役社長：船曳 真一郎）ならびに、あいおいニッセイ同和損害保険株式会社（代表取締役社長：新納 啓介）は、損害保険代理店による、保険の補償前後におけるリスクソリューションの提供を開始します。

両社は、2022年4月から開始した中期経営計画（2022-2025）において、保険本来の機能に加えて、「補償前後の価値」を創造し、提供することを掲げています。事故・災害による被害を未然に防ぐソリューションと、事故発生後の早期回復を支援するソリューションを創造・提供することにより、「お客さまへの提供価値」の変革を進めていきます。

1. ソリューション提供の背景

三井住友海上は、リスクを発見・発信・低減するリスクソリューションを提供することで「リスクソリューションのプラットフォーマー」としての役割を果たし、代理店は、お客さまや各地域の課題解決につながるソリューションを「リスクソリューションプロバイダー」として提供することにより、「当社および代理店の役割」の変革を進めています。

また、あいおいニッセイ同和損保は、GSV×DX^{※1}を実現するために、社会・地域課題の解決を目指しており、お客さまに一番近いパートナーである代理店による補償前後の価値提供を行うこととしています。



2. 提供ソリューションの概要

(1) 概要

三井住友海上は成長ビジョンとして掲げるサステナビリティ・トランスフォーメーション（SX）の実現に向けて、優先的に取り組む主な4つの社会課題に対応した12個のソリューションを4月より提供します。また、あいおいニッセイ同和損保は23年度の提供開始に向けてソリューションの選定等^{※2}を進めています。

(2) サービス提供者・提供先・開始時期

	三井住友海上	あいおいニッセイ同和損保
提供開始日	2023年4月3日	2023年度中
提供者	ソリューション提供を委託する全国の代理店	展開方法について検討中
提供先	保険契約の有無にかかわらず、すべてのお客さま	

(3) 2023年4月より提供を開始するソリューション※3

社会課題	ソリューション	概要
①地球環境との共生	住宅用太陽光パネル・蓄電池	初期費用不要で、住宅用太陽光パネル・蓄電池を設置
	CO2簡易算定サービス※4	お客さまご自身で排出量を算定できるクラウド型算定ツール
	畜産DXソリューション	家畜診療効率化を目指す診療サポートツール／センサーによる牛の行動モニタリングシステム
②革新的テクノロジー	サイバーセキュリティサービス	ウイルスが機密情報を持ち出そうとする通信を自動検知し、ブロックするサービス
	通学路安全支援システム	三井住友海上の事故データと連携した通学路安全支援システム
③強靱性・回復力	防災グッズ販売・期限管理サービス	防災士監修の防災グッズの販売と防災グッズの期限管理サービス
	ドラレコ・ロードマネージャー	三井住友海上が提供するドライブレコーダーによる道路損傷個所の検出サービス
	防災ダッシュボード	気象・災害リスクのリアルタイム情報、水害予測、被害推定等を可視化する自治体向けwebサービス
	BCPサポートツール※4	自社やサプライヤーの拠点における「震度情報」や「水災関連情報」を確認できるwebサービス
④包摂的社会	ヘルスケアアプリ	オンライン健康相談をはじめとしたオンライン医療サービスを提供するアプリ
	健康経営支援ツール※4	ストレスチェックシステムによる集団分析や、健康経営関連の研修動画の提供
共通	RisTech分析サービス	お客さまや三井住友海上の保有するデータを分析し、お客さまの課題解決を図るサービス

3. 今後の展開

三井住友海上とあいおいニッセイ同和損保は、お客さまや各地域の課題を解決するリスクソリューションを開発・提供し、誰もが安心・安全に暮らせる地域・社会づくりに貢献していきます。

※1 CSV…Creating Shared Value (社会との共通価値の創造)

DX…Digital Transformation (データやデジタルを活用し、価値提供を変革させること)

※2 保険に留まらない補償前後のサービスとしてすでに開発・提供している「DX ソリューションパッケージ」(詳細はこちら)、「交通安全 EBPM 支援サービス」(詳細はこちら)、「被害予測・防災 cmap (シーマップ)」(詳細はこちら)等のサービス提供と並行して展開方法を検討中

※3 今後、あいおいニッセイ同和損保が開発・提供するソリューションも含めて順次追加予定

※4 MS & ADインターリスク総研株式会社の提供ソリューション

以上